

 <p style="text-align: center;">佐渡市立新穂中学校</p>	<p>学校データ</p> <p>【学級数】 3学級</p> <p>【児童生徒数】 69人</p> <p>【地域コーディネーターの有無】 有</p>
--	---

学校運営協議会と共に創出する地域教育プログラム

1 はじめに

当地域には本間黙齋という先人の偉業が語り継がれている。黙齋は、江戸時代末期に当地で「犁雨郵舎(りうそんしゃ)」という私塾を開設し、当地域や国を担う人材を数多輩出した人物である。この黙齋の功績もあって、当地域では「教育＝村づくり」という気風が脈々と受け継がれてきた。少子化、産業人口減少等に伴う地域存続危機の声が挙がっている現在は、教育と学校への期待が一層高まっている。

このような背景の中、昨年度は佐渡市が令和2年度より全小中学校に設置する学校運営協議会(以降CS)のパイロット地区指定を受けた。CSの目的の一つは学校と地域が一体となつての教育の推進と地域の発展であり、地域教育プログラム(以降地域教育P)の趣旨と軌を一にしている。そこで、CS事業の中核に地域教育Pの創出を据え、本実践に取り組むこととした。

2 取組の実際

(1) 新たな地域教育Pの創出

平成30年9月にCS設立の準備が始まった。このCSは、当校と学区小学校(新穂小、行谷小)の連携型で、一村一中学校時代からの資源を活用できる良さがある。このことを踏まえ、本格実施の令和元年度に向けて月1回の熟

議を重ね、次のことを確認した。

- 目標は、「地域で関わり、地域でつながら、地域子ども」の育成
- 地域住民と幅広く触れ合えるように、各団体をCSの構成員にする。
- 生徒が地域から学ぶだけでなく、地域での学びを生かして地域に貢献する取組を地域の活性化につなげる。

上記コンセプトの下、地域と生徒の目指す姿を「日本一あいさつがよい安全・安心な地域」とし、下記の地域教育Pを企画・実施した。

(2) あいさつ祭り(6月、10月)

登校時に通学路上で生徒と地域住民とがあいさつを交わし合い、イベント終了後に生徒企画の交流活動を行った。



**第1回あいさつ祭りの様子
新穂中学校会場**

実施前には、新穂地域づくり協議会の支援による告知看板作成、商工会青年部を通しての宣伝ポスターの掲示、行政サービスセンターによる地域防災

ラジオでのアナウンス、回覧板、CS団体の動員など、官民挙げての情宣活動を実施した。

当日は、近隣する佐渡特別支援学校も加わった。ある小学生からは、学校に着くまでに50(人・回)以上のあいさつを交わしたとの報告があった。

(3) ワンワンぱとろーる・お散歩隊

登下校時間帯の生徒と地域住民の交流、地域住民の安否及び治安や安全等の情報連携を目的にした活動である。

登録者には、あいさつ祭りに続き新穂地域づくり協議会の支援によるグッズを配付し、CSだよりを通して活動の周知を図った。



メンバーが携行するトートバッグ

登下校時における動物との触れ合いは、登校渋りの改善や情操の安定に繋がるとの報告もあり、現在もメンバーの増員を地域へ働き掛けている。

3 成果と課題及び本実践で育成された資質・能力

(1) 生徒の変容

【3年生のアンケート結果】

項目	4月	11月
1 学校の中ではあいさつをしていますか	／	67%
2 地域の方に会ったらあいさつをしていますか	／	78%
3 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	76%	89%

4	地域や社会を良くするために何をすべきか考えることがありますか	19%	25%
---	--------------------------------	-----	-----

質問3、4の4月は全国学力・学習状況調査結果で、その他は学校独自で実施した結果である。また1と2では2の方が高い。このことから、他者や社会との関わりに関する資質・能力の特に「社会参画する態度」に向上が見られた。

(2) あいさつ祭りの参加者アンケート

「祭り終了後の生徒との交流会が楽しかった」、「生徒の様子がよく分かった」、「自分の集落には生徒がいない。この祭りで久々に多くの生徒の姿を見ることができた」などの、「関係者自身の変化に関する回答」が多く見られた。

(3) CS委員の総括

「路上で地域の人と誠実にあいさつを交わす生徒の姿が見られた」、「参加者数の増加が大きな課題である」、「生徒の取組の見える化と生徒の企画をもっと前面に出し、地域へ反映させる」などの、「子どもの変化」と「地域に変化」に関する提言が多かった。

4 おわりに

地域の方から「夏休みは、健康づくりを兼ねて朝のラジオ体操に参加しています」、「祭礼や地域行事に、学校が生徒を連れてきてくれると大いに盛り上がりありがとうございます」などの声をいただく。

今後もCSと共に、地域貢献しながら生徒も成長できる地域教育Pとなるようランドデザインへの反映やカリキュラム・マネジメントを機能させたい。

なお、ワンワンぱとろーる・お散歩隊は、本年9月から開始した。11月中に佐渡市が活動や会議の様子を収録し、市民紹介番組として放映予定である。